

農林だより 令和4年度8月号



長野県下高井農林高等学校 TEL 0269-82-3115 (代)

ホットな情報は、QRコードから

地域を照らせ 農林高校のあかり

8月3日(水)、グリーンデザイン科地域資源活用コースの生徒は、ワークショップを野沢温泉村にて行いました。参加した同村小学生とその保護者は、バンブーキャンドルづくりに挑戦しました。材料の孟宗竹は、先月本校の生徒が間伐してきたもので、「わあ、こんな竹見たことない」と、その太さに小学生は驚いた様子でした。参加者は、講師(本校生徒)の指導のもと、初めて扱う工具に戸惑いながらもバンブーキャンドルを完成させました。ある保護者は「こんなに集中している子供の姿を見るのは久しぶり」と感心していました。

この日、無事ワークショップを終えた講師には、もう一つの使命がありました。それは、学校のある場所にバンブーキャンドルを設置するというもので、竹の有効活用の可能性を探る初めてのチャレンジでした。バンブーキャンドルが地域にどのように映えたのか、また、今回のワークショップや先月の間伐の様子など、竹をめぐる生徒の物語は、8月20日(土)午後5時信越放送(TV)にて放送されました。



豪雪から地域を守る仕事を体験

8月5日(金)本校において、大型除雪機操縦体験研修が行われ、グリーンデザイン科緑地系2年生19名が参加しました。生徒は、講師の先生(北信建設事務所)から、除雪の意義や除雪車の操作と安全についてご講義をいただいた後、建設業協会の皆様のご指導のもと操縦体験を行いました。今回の研修を受けて、ある生徒は「将来、除雪の仕事をしたい」と話していました。ご指導いただいた北信建設事務所ならびに建設業協会の皆様に心より感謝申し上げます。



日本学校農業クラブ長野県連盟主催の県連研修会

8月10日(水)日本学校農業クラブ長野県連盟主催の県連研修会が本校を会場に行われ、県内農業高校生16名が参加しました。研修プログラムの一つ「もの作り体験ワークショップ」では、本校グリーンデザイン科の生徒が講師をつとめ、参加者は希望する講座において、バンブーキャンドル、染物、小沼ほうきを作りました。

